緑の地球 GREEN EARTH

地球環境のための国境をこえた民衆の協力



陽高県大泉山村は、200ha ものマツ林を 20 年以上管理・利用してきた。貴重なモデル村だ。

Contents

●緑の地球ネットワークが認定 NPO 法人に! ·····	P 2
●第 11 回会員総会報告	P 3
●北京発大同ツアー報告	Р 3
●会員総会記念講演要旨	Р 2

2005.7

104

緑の地球ネットワークが認定 NPO 法人に!

寄付金が優遇税制の対象になります。

緑の地球ネットワークが国税庁長官の認定を受け、税制上の優遇を受ける「認定特定非営利活動法人」になりました。有効期間は2005年6月1日から2年間です。

最大のメリットは、緑の地球ネットワークへ寄付された方に税の優遇措置があることです。

個人の場合、「寄付金額-1万円」を 所得金額から控除できます。(確定申告 の必要があります。限度額は所得額の 30%です)

企業の場合、寄付金を損金として扱うことができます。(一般の寄付金にかかわる損金算入限度額とは別に、それと同額の枠があります)

相続・遺贈による財産を寄付した場合、相続税の課税対象になりません。(対象になるのは相続税の申告期限までに寄付されたものです)

日本の社会は公益部門は政府・行政、 民間は営利と二極に分かれ、民間の公 益部門はほんとに力が小さかったので す。その一方、寄付の習慣もなく、一 世帯あたりの寄付支出は年間 3,000 円 ほどで、アメリカの60分の1だそうです。こうした実態には習慣、伝統、文化といった原因もありますが、制度のちがいも大きく影響しています。民間はずっと冷遇されていたのです。

民間の公益活動の活性化と寄付文化の発展を掲げて、認定 NPO の制度が2001年10月にスタートしました。① 広く一般から支持されている、②活動や組織運営が適正に行われている、③ 法人に関する多くの情報を公開している、といったことを条件に、国税庁長官の認定によって税制上の優遇措置をとる、というものです。

NPO 法人にとっては、やっとスタート台に立てた、というところですが、実際の条件は非現実的なまでに厳しく、手続きが煩瑣で、申請する団体も少なく、私たちを含め全国で34団体しか認定されていません。制度を生きたものにするために、どうしても改善が必要だと思います。

NPO、NGO にとって理想的な収入構成は、②会費と自主事業収入、⑥寄付金、 ⑥助成金・補助金の割合がそれぞれ3 分の1であることだそうです。私たちのばあい、事業規模に比して、②の会費(その大部分が個人会員です)と自主事業収入は少なくありません。そして②の政府関係や民間財団の助成金も多いほうです。しかし⑤の寄付金が少なく、とくに企業からの寄付金がほとんどありませんでした。この状況をなんとか改善したいと思います。

そして、「広く一般から支持されている」ことの証として、総収入に対する 寄付金の割合が5分の1以上である必要があります(「パブリックサポートテスト」といいます)。細かい条件がたくさんついていて、クリアするのは容易ではありませんが、2年後の次回の審査を通過するためにも、寄付金をふやす必要があります。

税制上の優遇措置をえられるようになった機会に、ぜひ、みなさんのご協力をお願いいたします。賛助会員(年会費1口10万円)も大歓迎です。こちらも寄付金控除の対象になります。

(高見)

いますぐできる GEN への協力

■会員になってください!

まだ会員になっていない方、ぜひ 会員になってGENの活動をささえて ください。また、環境問題や国際協 力に関心をお持ちの知り合いに、会 報の購読などをおすすめください。

■カササギの森に参加してください!

1ha 分 5 万円を 1 口として寄付を 募っています。落葉広葉樹や花木も 植えられ、ニワトリも飼うなど多様 な展開をみせる実験林場"カササギ の森"に、あなたも参加しませんか。

■緑化基金、運営カンパもとむ

金額はいくらでもけっこうです。 GENへの寄付は、税制上の優遇措置 の対象となります。みなさんの応援 をお願いします。

■ビデオ『よみがえる森』ご購入を!

沙漠化、水不足など黄土高原の環境問題と GEN の緑化協力を 30 分にまとめました。価格は 5,000 円、GEN 会員価格は 4,000 円 (送料別途) です。教材にも好適。小学校高学年から。

■絵はがき『中国・黄土高原』

橋本紘二さんの写真で制作しました。『春』『夏』『秋・冬』『緑化』の4種類、それぞれカラー8枚組、1セット(8枚)300円(送料別途)です。

■古切手を集めています

普通切手、記念切手、外国切手なんでもOK。周囲を1cmほど残して切り取ってお送りください。

■書き損じはがきを集めています

書き損じはがき、古い未使用のは がきを回収しています。通信費にあ てています。

■外国コイン・商品券などを集めて います

使うあてのない図書券、文具券、 各種商品券、外国コインがありまし たらお送りください。

■出版物を購入してください

『ぼくらの村にアンズが実った-中国 緑化協力の10年』高見邦雄著/日本 経済新聞社/本体1,600円(GENでは1,600円+郵送料290円(1冊)で 取り扱っています)

『雁棲塞北』(『ぼくらの村に…』中国 語版)高見邦雄著/李建華・王黎傑 訳/中国国際文化出版公司/ GEN 事 務所にご注文ください。1 冊 1,000 円 +郵送料 290 円でお送りします。

『中国黄土高原~砂漠化する大地と人びと』橋本紘二写真集/東方出版/本体6,000円(GENでは送料込み6,000円で取り扱っています)

EARTH

第11回会員総会報告

6月18日、大阪市立総合生涯学習センター第1研修室にて、緑の地球ネットワーク第11回会員総会が開催されました。

会員 629 名・団体のうち、出席者数 62 名、書面による決議への参加者数 258 名、委任状提出者数 60 名、合計380 名で総会が成立しました。

2004年度事業・決算・監査報告とその承認、2005年度事業計画と予算の提案と承認、新役員の承認がおこなわれました。また、かねてから申請していた認定特定非営利活動法人(認定 NPO 法人)の審査が終わり、2005年6月1日から認定 NPO 法人として国税庁に認定されたことを報告しました(有効期間2年間)。それにともない、以下のよ

北京発大同ツアー報告

うな定款の変更を提案、承認されました。 第6条に会員の種類及び年会費を定めていたのを、会員の種類だけを残し、 年会費は総会で定めるものとする。第 10条の総会で審議・承認・決定する事項に「会員の会費」を付け加える。附 則に会員の会費(現行どおり)を加え、 次の2点を付け加える。

- 1. 会費のうち、1口を超える部分は寄付金として扱う。
- 2. 賛助会員の会費のうち、12,000円を超える部分は寄付金として扱う。

新役員は次のとおりです。

- ●代表 立花吉茂
- ●副代表 有元幹明
- ●事務局長 高見邦雄
- ●会計 太田房子

TIME CANCELLIST OF THE MENT

北村 裕子 (北京環境ボランティアネットワーク)

6月4日、5日の2日間、北京環境ボランティアネットワークが大同ツアーをおこないました。3日の夜行列車で大同へ、5日も夜行列車で北京へ帰るという強行日程でしたが13名が参加。2日目はあいにくの雨で作業ができず残念がる人もいたけれど、それも大同では恵みの雨。北京にいたのではわからない深刻な沙漠化を実感できたようです。

高見さんの黄土高原だよりをいつも 読んでいるので私の頭のなかでは GEN の環境林、環境林センター、カササギ の森などがとても親しいものになって いました。ただやはり実際に行ってみ ることと読むこととは決定的に違いま した。いたるところに大地が裂けたよ うに激しく陥没した場所がありました。 夏の大雨と冬の乾燥が砂漠化の原因と 説明してもらっても、実際にはよくわ からない。

「過放牧や畑作りをやめたところに 花が咲き始めたのよ」宮崎いずみさん が可愛い紫色の花の群生を指さしまし た。「羊やヤギたちが草の芽まで全部食 べてしまっていたので以前は草も生え なかったのよ」、草原とまではいえませ んが確かに緑の草が黄土をところどこ ろ覆っていました。土色の山並みは続 きますが、植林が進みずいぶん木が育っ ていました。時間がないので駆け足で 地球環境林、カササギの森を見せていただきました。森と思っていたので、まだ丈の低い木々を見て将来は森にとの構想ということがわかり、自分の甘さが恥ずかしくなりました。

大同は日中戦争で多くの犠牲者が出たところと聞いています。1992年から今までのGENの活動の中で地元の人達の信頼を得ることが一番難しかったのではと思います。自分たちのやり方を変えないのが生来の農民の性格だし、一度信頼したらまたその信頼も深いのだろうなとここまで大同の緑化協力を続けてこられたGENの方たちに心からの尊敬の念を覚えました。

私の住んでいる北京も年々ひどい水 不足に陥っています。その北京へ水に 悩む大同から水が運ばれているという ことで、外国人ながら、非常に腹立た しく思います。



- ●世話人 会田伸子/稲井由美/上田信/小畑勝裕/川島和義/清水信孝/竹中隆/巽良生/東川貴子/干場革治/前川宏/宮崎いずみ/宮下利江/向川郁郎/村松弘一/八木丈二/山永ユカリ
- ●監査 早草晋/池場道明
- ●顧問 石原忠一/小川房人/遠田宏会員総会・記念講演終了後に同じ会場でおこなわれた懇親会では、チーム対抗で自己紹介ゲーム、リンゴの皮むき競争、1円玉積み競争、大同ものしりクイズで盛り上がったあと、思い思い

に歓談し、交流をふかめました。



会員総会への会員のみなさんからの メッセージです。ほんの一部ですがご 紹介します。

- ●私にできることは、いつも会報を読ませてもらうことです。気持ちはいつも大同で植樹に加わって凍土を掘り、この木が大きく育っているだろうかと想像していることです。気持ちばかりの応援です。緑豊かな大同となるよう!(S.E)
- ●認定 NPO 法人の件、御苦労様でした。 黄土高原の砂漠化防止、小学校の果樹 園建設により日中友好の輪が広がるよ うに祈っています。水の浄化、水不足 の件もよろしくお願いします。(T.G)
- ●いつも会報を送っていただきありがとうございます。子育てで大変ですが、いつか必ずファミリーで中国に木を植えに行こうと夢見て日々過ごしています。またいつかぜひお会いしましょう!! (O.H)
- ●中国語版「雁棲塞北」の出版おめでとうございます。日中の友好のためにも環境問題の提起にも大変素晴らしいことだと思います。国(5頁へつづく)

循環経済政策によって中国の水問題は解決できるのか

6月18日の会員総会のあと、京都精華大学教授山田國廣さんによる講演がありました。63名が参加、資源・エネルギー・水が不足する中で成長をつづけようとする中国の現状とこれからについての話に聞き入りました。図表を駆使して、水やゴミなどの環境問題、またそれらの循環、経済まで多岐にわたった講演の概要をご紹介します。(文責=編集部)

1. 循環経済

(1) 中国の循環経済の定義

中国の循環経済は、「資源の高効率利用と循環利用を核心とするものであり、減量化、再利用、資源化を目指し、そのための原則は低消耗、低排出、高効率化である。基本的な特性は経済の持続的発展モデルである。」と定義されている。

その背景には、経済発展に伴いエネルギーや資源の需要が急増し、中国内の供給が追いつかず、世界の需給バランスを揺るがす要因となっている現状がある。これをふまえ、資源・エネルギーの利用効率を高め、廃棄物を再利用する循環経済を発展させ、また省エネ、省資源技術の開発を促進し、資源の利用効率が悪い工場などの設備は淘汰する制度を導入する、としている。

現在中国では、循環経済発展のための法律や規則の整備が着々と進められている。

(2) 中国の循環経済と日本の循環型社会の違い(表)

循環経済とは、端的に言うと資源も エネルギーも水も逼迫しているという 資源エネルギー制約型のなかでGDPを 上げようというもので、日本の循環型 社会とは全く違う。よって日本の循環 型社会を紹介すれば、中国の循環経済

の構築に役立つという考え方は根本的に間違っている。まずは中国の現状の理解からスタートし、どうすれば中国に合う形で日本のノウハウが役立つかを考えなければならない。

2. 中国の水問題

中国は目覚ましい経済 発展を遂げている裏側で、 各地で様々な環境問題が 農村を中心として起こっ ている。特に水問題は、 生活や健康、命に関わる問題である。

中国の河川は日本と比べ、水量が少なく河川が長いため浄化されにくい。全国10大河川流域のうち特に淮河、海河、遼河流域の汚染が進んでいる。この3つの流域の河川距離の50%が水質レベル劣V類(BOD10ppm以上、COD40ppm以上)に属する。日本の一級河川ではほとんどみられなくなった汚染が、日本のスケールを遥かに越えて起こっている。

3. 日本にはなにができるのか

中国の環境・資源問題の現状は、産業公害や都市生活公害という面では日

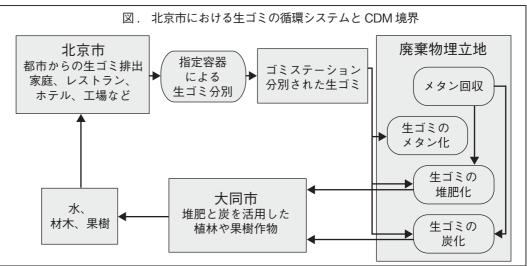
本の1960年代後半から70年代前半の 状態に近い側面があり、この解決につ いては日本の経験がおおいに役立つも のと考えられる。

また中国は循環経済を考えるとき、 中国にもとからあった自然の循環を理 解して循環プランを考えるべきであり、 日本はそれを中国に提言していくべき である。

そして日本の失敗例も伝えるべきである。例えば日本は水道にお金をかけたが生活排水処理は失敗であった。日本は分散処理、合併浄化槽処理等をやれたはずだが、すべてを下水にしてし

表、中国の循環経済と日本の循環社会の相違点

項目	中国の循環経済の特徴	日本の循環型社会の特徴	
呼び方 (言葉)	循環経済	循環型社会	
英文	Circular Economy	Recycling Based Society	
		2004 年秋以後は Sound Material Cycle	
環境対応項目	省エネルギー、省資源、節水、	廃棄物中心のリサイクル、物質循環	
	淘汰		
3R の重点	Reduce,Reuse,Recycle	Recycle	
技術政策	集中化、巨大化、ハイテク化	集中と分散の棲み分け、自然循環系への	
		適応	
循環系の大小	企業内 (小循環)、エコタウン	業界、団地(中循環)、国、アジア地域(大	
	(中循環)	循環)	
汚染の時代背景	産業公害、都市生活型汚染	対策困難型汚染、地球温暖化対策	
	日本の1960年代後半から70		
	年代前半の公害		





まった。中国で同じことをやったら大 変なことになる。集中処理と分散処理 を区分けすべきだったができなかった という失敗例も中国に伝え、中国では 失敗しないで欲しいという伝え方をし たい。

(1) CDM の提案 (図)

なぜこの CDM を提案したのか。自 然の循環を理解するということが今の 中国の循環経済には抜けている。物質 が循環することを北京の市民が目に見 えるようにするためには、こういうプ ランが分かりやすい。このように物質 が循環することを北京と大同をつなげ て見せる。水は大同から北京へ流れて いるが、北京から大同へ流れる物質の 流れを作って、循環ルートを作るべき である。

(2) クリーナープロダクション

日本は1960年代~90年代までに GDPが4~5倍増となったが、工業用 水は循環利用率を高めることで新規利 用量を下げ、エネルギー使用量も少し 増加しただけであった。これはクリー ナープロダクションを行ったことによ り実現できたのである。クリーナープ ロダクションとは「水とエネルギーと ごみ」を分けて考えるのではなく、3 つを同時に解決する手法である。例え ば水汚染を解決するために、水処理だ けを考えるのではなく、原料の段階か ら解決することを考える。中国に今必 要なのはこのクリーナープロダクショ ンである。

そして中国は今集中ハイテク化へ向 かおうとしているが、分散型方式も考 えて行ったほうが良い。この方がコス ト面でも有利であり、また自然の循環 にもかなっている。

中国で起こっている汚染には日本企 業が出している汚染もあり、我々が購 入している廉価な中国製品の代償とし ての汚染もある。これは日本の責任で もある。中国ではまだクリーナープロ ダクションの経験がないので、日本の 技術を役立てられればよい。

日本は中国なしには経済が成り立た ないほど中国と密着している。日本と 中国がどういうふうに信頼関係を築い ていくのかを考えたとき、日本が中国 の循環経済を理解して、中国に役立つ ような知識、技術、人間、お金を出す べきである。そして口は最後に出すべ

に思います。白登育苗基地の新設、果 樹園からの加工、流通、販売の進展、 将来の経営基盤の展望、開けつつあり ますね。(S.A)

- ●なかなかイベントに参加できません が、地元での森林活動を中心に自然に ふれあっております。(A.Y)
- ●私は70才にまだ達していませんが、 今後70才以上の会員には、シニア会員 として会費を少し安くするようなこと はお考えではありませんか。会員の出 入りをみると、退職などの収入減で脱 会する人が増えていませんか? (S.S)
- ■シニアの方は生活条件が多様で対応 がむずかしく、今後の検討課題です。 条件によっては、会報購読に切り替え るなどして GEN と関わり続けていただ けると嬉しいです。



きである。

中国ではこの循環経済は今後5年間 非常に重要な政策である。中国は今危 ない橋を渡っている。日本はその橋を なんとか渡りきるようにサポートして いく義務があり、また今はそのチャン スでもある。

学習会

土・水・木から見た中国の環境問題

- ●報告:高見邦雄(GEN 事務局長)
- ●日時:10月7日(金)18時30分~ 20時30分
- ●会場:大阪市立総合生涯学習セン ター第2研修室(大阪駅前第2ビル 6階)
- ●参加費:700円
- ●主催:緑の地球ネットワーク

GENの中国黄土高原緑化協力につ いて、日本各地から招いていただき、 年に30~40回の報告活動を行ってい ます。今回は地元大阪で、協力活動の 現状、今後の課題などを報告します。 ぜひご参加ください。

GEN 自然と親しむ会 京都京北町で | 泊自然観察会

- ●日時:10月15日(土)午後~16日(日) 午後
- ●講師:立花吉茂さん(花園大学教授、 GEN 代表)
- ●定員:15名
- ●宿泊:京都府立ゼミナールハウス 自然豊かな京都京北町で1泊して立 花さんの植物入門セミナーと付近の自

然を観察します。 参加を希望される 方は GEN 事務局 までご連絡くださ い。後日詳細をお 知らせします。



(3 頁からつづく)を問わず、いろいろ な人びとに知ってほしいと思います。 (O.Y)

- ●黄土高原に行ってはじめて水清く山 青き日本が良い国だとつくづく思いま した。日中友好に頑張りませう。(M.T)
- ●「ぼくらの村にアンズが実った」を 読んで大変共感し、入会することにい たしました。あまり積極的に参加はで きないかもしれませんが応援いたしま す。がんばってください。(K.M)
- ●会費を納入するだけのささやかな協 力しかできなくて申し訳なく思います が、不協和音の日中間が少しでも和ら げばと会の発展を願っています。(M.T)
- ●認定 NPO 法人の認定がこんなに手 間のかかるものと思いませんでした。 2005年度が新しい飛躍の年であるよう

GEN 自然と親し む会報告

間伐・植林…初夏の山を満喫 前川 宏 (GEN 世話人)

5月29日、「自然と親しむ会(初夏の馬ケ瀬国有林を楽しむ)」がありました。「NPO自然と緑」の活動地「馬ケ瀬」に来たのは3回目です。今回は、お世話をしてくださる「自然と緑」のメンバーと、GENの仲間12名が参加。

午前中は杉の間伐と、その間伐材の 皮むきでした。間伐したばかりの杉の 丸太に竹べらを入れると、樹液がいっ ぱい流れているので、面白いほどツル リとむけます。この丸太は夏に筏に組 んで遊ぶそうです。

昼食後の休憩時にウド畑に案内してもらいました。地元の人の放置田を借りての栽培です。大事に育てているウドの芽を少しいただきました。

午後は「名札作りグループ」・「植林 グループ」にわかれて活動しました。

名札作りは、乾燥させておいたリョウブの丸太を輪切りにする事から始まります。この活動地には倉庫が建てられ、その中にはポータブル発電機やスライドマルノコまであります。その発

電機や丸鋸を使っての作業です。

植林は枯れたアカマツ林にアカマツの苗を植える作業です。マツタケを採る目的でアカマツ林を手入れしていたのに、肝心のアカマツが枯れてしまいました。そこで、あちこちに自然更新で生えている苗木を集め、アカマツ林に移植することにしたのです。残念ながら、マツタケは私の生きている間には間に合いそうにありません。

馬ケ瀬山の麓に空き別荘があります。 こんな別荘に合宿しながら山の手入れ をすると、身も心も健康になり、山も 琵琶湖もきれいになるだろうな、と思 いながら馬ケ瀬を後にしました。

植えられた木々の歳月を思う 宮崎いずみ(GEN世話人)

7月3日の自然と親しむ会は、15名が参加して万博公園自然文化園でおこなわれました。梅雨時に有名な雨男・立花先生の案内にしては落ち着いた雨天だったのでは?

園内ではヤマモモの実が鈴成りで、 アジサイが最後の艶姿を見せていまし た。水辺ではカワセミも目撃。木の高 さあたりにある遊歩道、ソラード(森 の空中観察路)では、樹冠を観察できて、 なかなか楽しめました。

万博公園自然文化園には以前から何度か足をはこんだことがありましたが、建設されてから30数年の歳月や木々の日々の生活について思いをめぐらせることはありませんでした。

今回は立花先生から、木々の高さが そろうのは自然林ではありえないこと、 植えた当時は同じ高さだった2種類の 樹木が、今は1種が他種の背丈を追い 越してしまい、日陰になったほうは淘 汰されつつある状態であること、クス ノキなどの常緑樹の葉の色が全体に薄 いのは、よい環境でならば2~3年で 葉が落ちるところ、環境がよくないと ころでは1年ほどで落ちてしまうから だ、といった説明を聞き、ここの樹木

たちは自然林ではないない。とれていることはないないでは、、はさいいでは、できらいに、はいいでは、はいいではいいない。といいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、はいいでは、



"天府の国"からGEN に感謝 ~「雁棲塞北」を読んで

劉 葵 (四川省成都市)

GEN 会員の小寺範生さんが中国の友人数人に『雁棲塞北』をプレゼントしました。 そのうちの 1 人、劉さんから寄せられた感想をご紹介します。

実はいろいろと忙しくて、今日まで、この本を精読できていません。なので、きちんとした読後感といえるものではないですが、私の感想を少しでも皆様に知っていただければと思います。

普段でも中国の西北部は水資源が大変乏しい、とテレビや新聞で目にしていますので、はじめは好奇心をもって、ざっと読み流していました。中で、可愛らしい子どもたちの笑顔も印象でしたが、しかし、最初の数ページの写真は衝撃だったんです。現場で見たわけでもないのに、水問題の深刻さを心が痛いほどに実感しました。

同時に、山西大同地方みたいな黄土高原の緑化の重要さがわかりました。

自分は水に恵まれた"天府の国"で生まれた人間なので、水の大切さをわからないままに、今まで生きてきました。節約どころか、むしろ浪費することが多かったです。そして、今までは水問題や黄土高原の緑化等社会問題にちょっと無関心でした。

しかし、今度この本を読むことを通じて、今は自分のことを恥ずかしく思うし、反省するようになりました。そして、高見邦雄さんをはじめ、"緑の地球ネットワーク"の方がたに心から感

服します。

昔の中日の歴史問題で、最初の段階 では、当地の人びとに誤解されたり、 拒否されたりと次つぎと困難に直面し ていました。にもかかわらず、自ら当 地の人びとに接近したり、当時の為替 状態の混乱を利用して、緑化の資金を うまく調達したりと努力してきました。 高見さんのような日本の方がいるから こそ、中日両国がお互いに理解を深め よう、本当に何か役に立つことを中国 の国民にしてあげたいという素晴らし い気持ちが見えてきます。そのために、 あえてここで、中国の1人の国民として、 高見さんおよび "緑の地球ネットワー ク"の全員の方がたに"有難う"と言 わせていただきたいです。

植物屋のこぼれ話 (続編) その4

立 花 吉 茂 (GEN 代表·花園大学客員教授)

日本の保安林

●農耕のはじまる以前

日本列島は縄文・弥生のころから農耕がはじまったとされるが、それ以前の日本の自然は、針葉樹林帯(北海道東北部、エゾマツ・トドマツ・ハリモミ・アカエゾマツなど)、落葉広葉樹林(北海道西南部〜東北地方中部地方山岳部、ブナ・ミズナラ・ニレなど)、照葉樹林(中部地方以南西、タブノキ・クスノキ・スダジイ・コジイ・イチイガシなど)、の三大樹林帯に覆われていたとされる。

●日本農業の進展

渡来人の増加や安定生活のため、河川流域から低地平坦部の森林伐採、開墾、焼き畑などの農耕が発展し、農業開発で自然は壊されていった。さらに時代の経過とともに米作、水田化、山岳部の開発棚田の造成、新田開発、二次林の里山化とすすみ、明治、大正、昭和となって化学肥料の利用、多収穫、里山全盛時代となった。そして、化学肥料多用→農薬の多用→燃料革命→農業の衰退→飽食時代→休耕田発生→里山放棄→現在に至る。

●現在の日本の緑は!

- a) 原生林:5%以下……高い山の頂上 付近、東北、北海道の一部、社寺林 など
- b) スギ・ヒノキなどの植林地:約 40%……あまり手入れしていないも のが多い
- c) かつての里山:約30%……ごく一 部が里山として活用されている
- d) 各種の保安林:約25%……(表1) 半自然林、遷移の進んだ二次林など このパーセンテージはかなり大ざっ ぱな数字だが大きな間違いはないと思 う。大部分は人間の影響をうけた場所 である。今後はどうなるかの予測であ るが、a) そのままで推移し、b) は手 入れしないと台風などで崩壊し、全滅 すれば遷移がはじまり、50年ぐらいで 二次林が発生し、c) はアカマツが減少 して遷移がすすみ、200年ぐらいで原

生林に近づいていき、d) は二次林よりはやく原生林にもどってゆくだろう。

保安林の目的は表に記載されているとおりだが、下から4つ目の「魚つき保安林」が面白い。「漁師が植林する」で話題にもなったが、筆者が最初に聞いたのは、1950年頃であったか、和歌山県串本大島であった。ここには京大の植物試験地が戦前からあり、地元の漁師出身の人が管理していた。この島は川らしいものがなく、中央が高く周

囲に下る地形で、雨は海岸へ少しずつ流れ下る。このミネラルを含んだ淡水が島周辺のプランクトンの種類、数の増加となって魚類が集まるという。いまこの島は二次林が照葉樹林となって復活中である。

●山間部の休耕田は水を張る!

管理の不便な休耕田は放棄される場合が多い。とくに山間部はそうである。これは雑草の生えるに任せず、水を張っておくのが、農村の水環境改善に役立つ。水田雑草は悪影響はなく、トンボやドジョウなどの生物が増え、子どもたちの喜ぶ立派なビオトープとなるだろう。

表 1 日本における保安林の種類と目的およびその面積

保安林の種類	目的	面積(1996年・ha)
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
水源涵養保安林	水源を守って洪水や干ばつを防ぐ	6,203,096
土砂流出防備保安林	土砂が流れて災害を起こすのを防ぐ	2,026,098
土砂崩壊防備保安林	土砂がくずれて災害を起こすのを防ぐ	47,152
飛砂防備保安林	砂が風にとばされて、家や耕地を害する	16,233
	のを防ぐ	
防風保安林	強い風から家や耕地を守る	55,438
水害防備保安林	洪水のときに水のいきおいを妨げる	729
潮害防備保安林	風をやわらげ、海水や塩分が耕地を害す	13,263
	るのを防ぐ	
干害防備保安林	川水を守り、干ばつの害を防ぐ	42,727
防雪保安林	吹雪から道路や鉄道を守る	7
防霧保安林	霧が流れるのを防ぎ、農作物などを守る	55,549
雪崩防止保安林	なだれを防ぐ	19,075
落石防止保安林	家や道路に石が落ちるのを防ぐ	1,771
防火保安林	火事が燃え広がるのを防ぐ	405
魚つき保安林	魚のすみかを守り、繁殖を助ける	28,694
航行目標保安林	船の航行の目印になる	1,093
保健保安林	環境をよくし、人間の健康を守る	586,700
風致保安林	名勝や社寺などの景色を保存する	26,991
合計		9,125,021

1996年3月末現在、全国で約913万ヘクタールの森林が保安林として指定されている。 (林野庁1997、林業統計要覧より)

本の紹介

『中国の環境政策 生態移民 緑の大地、 内モンゴルの砂漠化を防げるか?』 小長谷有紀・シンジルト・中尾正義編

一四和堂/本体 2.800 円 (税別)

遊牧民を移住させ緑の大地を取り戻

そう! 中国政府が打ち出した国家的プロジェクトは本当に環境問題の解決につながるのか? 人びとの生活はどうなったのか? その実態を問う。(帯より)

内蒙古、新疆、甘粛省などの複数 の事例を調査検討した興味深い1冊。

情報ひろばっている

第 19 期 関西 NGO 大学 世界に目をむけ、自分の足元を見つめる講座

第19期のテーマは「私にとっての国際協力」。各回1泊2日、ワークショップを取り入れた参加者主体の講座です。

- ●募集期間:2005年7月~
- ●対象:国際理解・国際協力やNGO に関心のある方。年齢制限なし。
- ●定員:50名(定員になり次第締め切り。 全回参加申込者優先)
- ●費用:受講料/一括全納割引=30,000円(全6回分)各回=6,000円、宿泊料(1泊2食つき)5,500円~7,000円(会場により異なります)
- ●日程・内容
- ①そもそも「国際協力」ってなに? 9月17日(土)~18日(日)
- ②なぜ格差は生まれるのか 10月15日(土)~16日(日)
- ③でかけてみよう! 身近な世界の現

- *当欄掲載のイベント情報は掲載時点のもので、その後変更になる可能性があります。 主催者にお確かめのうえ、ご参加ください。
- *当欄に情報をお寄せください。本紙は奇数月 15 日ごろの発行で、締切は前月の末です。 なお、紙面の都合により掲載できない場合があります。ご了承ください。

場へ

11月19日(土)~20日(日)

- ④いま問い直す「平和」12月17日(土)~18日(日)以上4回会場:小林聖心女子学院ロザリオ・ヒル(宝塚市)
- ⑤私のチカラの可能性2006年1月14日(土)~15日(日)会場未定
- ⑥私らしい国際協力のはじまり! 2006年2月18日(土)~19日(日) 会場:関西セミナーハウス
- ●主催・問合せ・申込み: (特活) 関西 NGO協議会(http://park15.wakwak.co m/~knc/ 〒 530-0013 大阪市北区茶屋 町 2-30 大阪聖パウロ教会 4F TEL. 06-6377-5144 FAX. 06-6377-5148 e-mail: knc@ak.wakwak.com)

編集後記

アメリカ人は、平均して年収の2%

を寄付しているそうです。仮に年収1,000万円の人が20万円寄付したならただの「奇特な人」ですが、300万円の人が6万円寄付するのは大変ですよね。でも、決して豊かではない庶民の寄付が圧倒的に多いのだそうです。

免税など寄付を支える制度も充実しています。なにより、共感できる活動をしている団体を支持し、活動や運営を支えるために「寄付」を日常的におこなう文化があるのでしょう。

日本には日本独自のボランティアがあります。でも、寄付の文化は育ってきませんでした。そして、ボランティアを支えてきた地域社会が崩壊しつつあるいま、新たな担い手ともてはやされる NPO の多くは自転車操業です。

認定 NPO 法人は増えないし、公益法 人改革はあてにならない。制度が先か 文化が先か。どちらかが先に進まなけ れば、足踏みが続くばかりです。(東川)